

男性社員の長期育児休業取得を実現 子連れ出勤も可能！

主な 取組内容

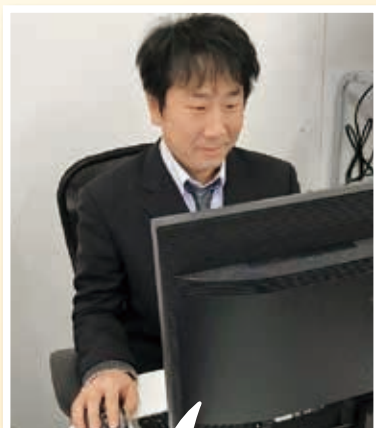
- 男性の育児参加を奨励
- 創業時より「子連れ出勤」も可能
- 有給休暇の取得申請はネット連絡でOK

2016年度の「雇用均等基本調査」によると、男性社員の育児休業取得率は3.16%であり、女性(81.8%)と比べまだまだ低調である。そんな中、リネイルには8か月の育児休業を取得した男性社員がいる。従業員15名規模の会社で、長期の休業取得が可能だった背景には、担当業務が一段落したというタイミングもあったが、男性社員の長期育児休業取得を受入れる風土が社内にあったからだ。

代表取締役会長の添田潤一さんは、「肩肘を張った理想を持っているわけではなく、社員には自然体で接している。小さ

な会社だけに、人を簡単に辞めさせるわけにはいかない」と話す。子連れ出勤についても、創業のころから「自然にそうなった」し、休暇申請もネットでOKと簡略化されている。制度担当者の千本木真輝子さんは「上司がよく話を聴いてくれるので、制度導入はやりやすかった」と話す。

有給休暇の取得率も2014年から2016年の3年間で12.4%も向上し、59.1%となるなど、長時間労働になりがちなIT業界において、様々な効果が現れている。



高井祐吏さん



総務担当 千本木真輝子さん

働く人の声！

高井祐吏さん:二人目の出産後、長女が「赤ちゃん返り」しましたが、妻と分担してじっくり子供の面倒をみることができ、絆も深まりました。男性の育児休業取得について、同僚から特別視されることもないので、すんなりと自然体で業務に戻れました。

利用 制度

- 育児休業制度

制度取組担当者の想い 千本木真輝子さん

！ 取組のきっかけ

社員に若い世代が増えてきたため、育児休暇など制度を整える必要が生まれました。優秀な社員の引き留め、確保にも繋がると考えています。

📊 取組の成果

男性社員が長期の育児休業を取得したことで、男性の育児参加に理解が広がりました。

? 今後の展望

20代前半の若い社員は、子育てや女性の活躍に対する認識がまだ薄いと感じています。今後も制度を充実させてワーク・ライフ・バランスの考えを浸透させたいです。

いきいきGカンパニー 企業プロフィール



株式会社 リネイル

2007年創業。ICT技術を駆使したシステム＆ネットワークの構築と運営を行い、ふるさと群馬の活性化に積極的に関わることを信条としている。顧客は自治体から民間企業まで幅広い業種を対象に事業展開している。

代表者 代表取締役社長 矢島 勲
住所 群馬県前橋市大友町2-1-13
TEL 027-212-3541 FAX 027-251-5123
URL <http://www.reneil.jp/>
従業員数 男性11人 女性4人